

ウルトラシール XT プラス J

取扱説明書

概要：

- ・ウルトラシール XT プラス J は、エナメル質の小窩及び裂溝に浸透するチキソトロピー性の小窩裂溝封鎖材で、インスパイラルブラシチップを併用することで材料のずり減粘化*に効果を発揮し、小窩裂溝への浸透を容易にします。
- ・レジンを含 58% 含有し、重合による縮少を抑えます。
- ・乾燥・コーティング材であるプライマドライ J とウルトラシール XT プラス J を併用することで微小漏洩を防ぎます。
- ・X線不透過性

*ずり減粘とはずり応力を受けることで、粘度が低下し液状に変化する特性です。

適用：

本品は、エナメル質の小窩および裂溝の予防封鎖に用います。



準備：

1. ウルトラエッチ J のルアーロックキャップを外し、インスパイラルブラシチップまたはブルーマイクロチップを捻りながらシリンジにしっかりと取り付けて下さい。（チップは再使用禁止）
2. プライマドライ J のルアーロックキャップを外し、ブルーマイクロチップを捻りながらシリンジにしっかりと取り付けて下さい。
3. ウルトラシール XT プラス J のルアーロックキャップを外し、インスパイラルブラシチップまたはブルーマイクロチップを捻りながらシリンジにしっかりと取り付けて下さい。
4. プロフィージェット、高圧のエアブレーション、細いダイヤモンドバー等を用いて裂溝を洗浄します。
※ プロフィージェットで重炭酸ナトリウムを使用する場合、エッチングは2回行うことをお勧めします。1 回目のエッチングで重炭酸ナトリウムを中和し、2 回目の塗布によってエナメル質がエッチングされます。
5. 口腔内に塗布する際は、シリンジを手のひらで押すようにすると注出量の調整が容易です。



手順

エッチング：

1. ラバーダムまたはコットンロールのような吸水性の材料で歯を隔離します。レジン塗布直前に水分が付着すると接着力や封鎖力を低下させる原因となるので、ご注意ください*1。
 2. ウルトラエッチ J をインスパイラルブラシチップまたはブルーマイクロチップを使用して裂溝に塗布します。ウルトラエッチ J で 15-20 秒間エッチングし、エアー／ウォーターズプレーで十分に洗浄、乾燥させます。
- *1：プライマドライ J はウルトラシール XT プラス J の接着力や封鎖力を著しく高める効果があります。裂溝内は空洞ではなく、有機物等が存在しているため、それらがスポンジの様に働き、水分によるコンタミネーションの原因となります。プライマドライ J はそのような裂溝内の水分を速やかに揮発させる働きがあります。



乾燥・コーティング：

ブライマドライJを塗布し、5秒間放置してからエアで優しく乾燥させます（水洗しないこと）*2。

*2：ほとんどの歯科用スリーウェイスリンジは、エアと一緒に水分も供給してしまうため、使用前にスリーウェイスリンジ内の水分量を確認して下さい。



封鎖：

インスパイラルブラシチップは、ブラシの先を指でつまんで出し入れすることで長さを調整することができますが、約1.2mmの長さで使用することを推奨しています。インスパイラルブラシチップ先端からウルトラシールXTプラスJを一滴注出し、ブラシで擦り付けながら裂溝深部に塗布します。この時のこする動作により、レジンが裂溝深部まで運ばれます。また、併用するチップはブラックマイクロFXチップで代用することも可能です。



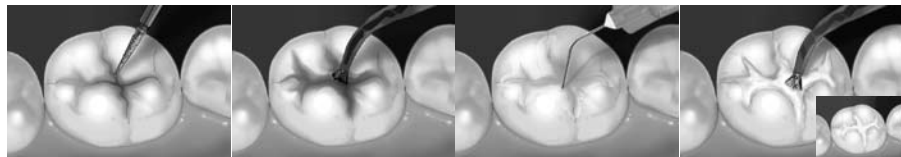
光重合：

一般的な光照射器で重合する場合は20秒間、強力な光照射器を使用する場合は10秒間光重合し、その後咬合を調整して下さい。

※ 使用する光照射器の添付文書、取扱説明書に従い光照射を行ってください。



簡易操作ガイド



1. 細いダイヤモンドバーやエア等でエナメル表面を清掃します。
2. ウルトラエッチ J を塗布して15秒間エッチングし、その後十分に洗浄、乾燥させます。
3. プライマドライ J を塗布し、5秒間放置してから優しくエアで乾燥させます。
4. 表面にウルトラシールXTプラス J を塗布し、20秒間光重合します。

使用上の注意：

1. 本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないで下さい。
2. 使用前に添付文書、取扱説明書、使用上の注意をよくお読みください。指示された用途以外には使用できません。
3. 高温及び直射日光を避けてください。
4. 本品を使用しないときは、材料の乾燥を防ぐためルアーロックキャップで蓋をして下さい。
5. チップは再使用禁止です。交差汚染防止のため、患者毎にシリンジを清掃、殺菌して下さい。
6. ウルトラエッチ J またはウルトラシールXTプラス J 塗布する際には、決してブラックミニブラシチップを使用しないで下さい。

7. チップは捻りながらしっかりとシリンジに取付け、材料を注出する際は、ゆっくりと一定の圧力をかけて押し出して下さい。また、口腔内で使用する前にミキシングパッドの上で材料の流動性を確認して下さい。無理に押し出そうとするとチップが外れたり、材料が飛散する恐れがあるので、材料が出難い場合は新しいチップに交換し、再度流動性を確認して下さい。
8. ウルトラエッチ J 等の強酸は、軟組織に付着すると、火傷や炎症を起こす恐れがあります。エッチングする部位のみに使用し、目、粘膜、皮膚等に触れないように注意して下さい。万が一、目、粘膜、皮膚等に触れた場合は、直ちに水で十分洗浄し、専門医の診断を受けて下さい。
9. ウルトラシール XT プラス J およびプライマドライ J を口腔内組織、皮膚などに付着しないように注意して下さい。付着した場合、直ちに多量の水で洗浄して下さい。また、目に入った場合は同様の処置をして必ず眼科医に診断を受けて下さい。
10. 本品の使用により、発疹、湿疹、発赤、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れたら直ちに本品の使用を中止し、医師の診断を受けて下さい。
11. プライマドライ J は可燃性のため取り扱いには十分注意して下さい。
12. プライマドライ J を揮発させた後、わずかに残留物が残りますが、プライマドライ J を再度塗布すると再び溶解します。

製造販売業者

ULTRADENT JAPAN 株式会社

〒 151-0071 東京都渋谷区本町一丁目 7 番 5 号 初台村上ビル

電話番号：0120-060-751

製造業者

ULTRADENT PRODUCTS, INC. (米国)